

生産動向について（平成19年2月：「鉱工業指数」）

1 生産

季節調整済指数は103.4で前月比1.0%減となりました。（原指数100.9、前年同月比2.0%増）

業種別にみると、電子・デバイス工業や化学工業など9業種が上昇しました。また、電気機械工業や金属製品工業など9業種が下落しました。

平成19年2月の鉱工業指数

平成12年=100

		季節調整済指数		原指数	
			前月比(%)		前年同月比(%)
福岡県	生産	103.4	1.0	100.9	2.0
	出荷	108.1	0.3	106.6	4.1
	在庫	100.0	2.7	100.5	1.8
九州	生産	111.1	1.6	108.3	4.2
	出荷	112.1	2.2	110.1	4.6
	在庫	89.3	0.1	90.0	4.7
全国	生産	107.6	0.2	104.5	2.6
	出荷	109.9	1.4	106.9	2.6
	在庫	96.9	0.4	99.7	2.3

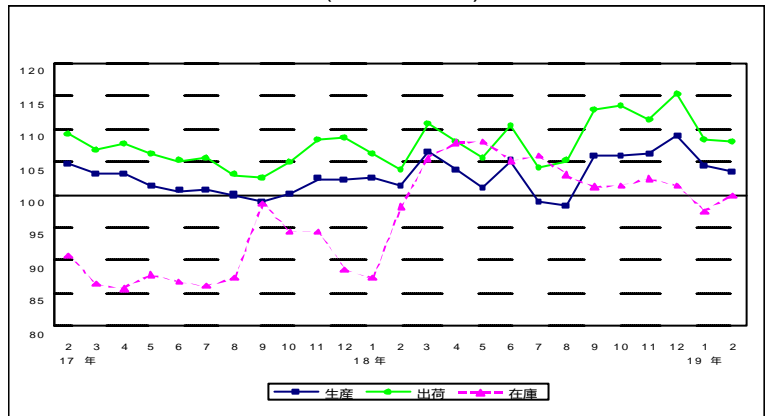
2 出荷

季節調整済指数は108.1で、前月比0.3%減となりました。（原指数106.6、前年同月比4.1%増）

業種別にみると、輸送機械工業や電子・デバイス工業など7業種が上昇しました。

また、金属製品工業や鉄鋼業など11業種が下落しました。

福岡県鉱工業指数の推移(季節調整済)平成12年=100

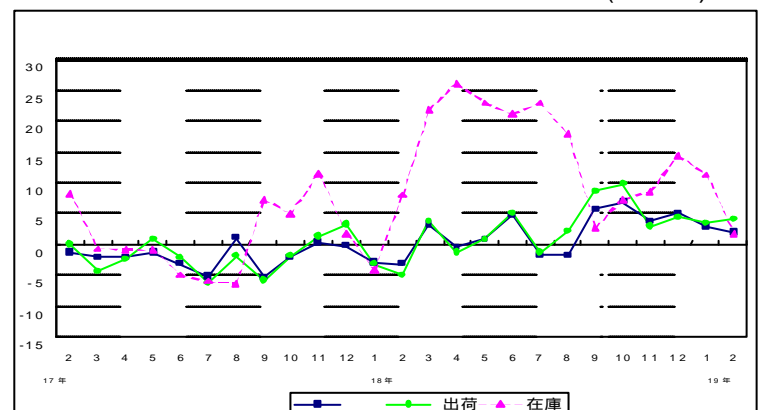


3 在庫

季節調整済指数は100.0で、前月比2.7%増となりました。（原指数100.5、前年同月比1.8%増）

業種別にみると、電子・デバイス工業や金属製品工業など10業種が上昇しました。また、輸送機械工業や窯業・土石製品工業など8業種が下落しました。

福岡県鉱工業指数の推移 対前年同月比の推移(原指数)



主要9業種の動向【生産】

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇または下落に寄与した主な品目(前月比)	ウェイト
鉄鋼	0.4	4.4	冷延電気鋼帯、めっき鋼材、軌条	1119.0
金属製品	5.0	11.5	その他の建設用構造物、ガス給湯器、ガス炊飯器	800.7
一般機械	2.4	0.7	自動立体倉庫装置、ショベル系掘削機械、産業用ロボッ	930.7
電気機械	8.3	4.4	サーボモータ、交流電動機、変圧器	603.1
電子・デバイス	2.1	27.7	線形回路、混成集積回路、計数回路	726.6
輸送機械	0.5	6.8	普通自動車、小型自動車	1259.9
窯業・土石製品	3.4	2.4	セメント、ファインセラミックス	741.9
化学	1.9	5.9	カプロラクタム、ポリカーボネート、トリレンジイソシアネート	904.0
食料品・たばこ	4.9	4.0	砂糖、めん類、清酒	1438.1

ウェイト・・・平成12年における、生産活動全体を10000とした場合の各業種の規模を付加価値額の割合で表したものの。